

能楽入門講座 受講生募集

日本の伝統芸能「能楽」を体感できる講座です。
「能」のうち、「シテ方(主役)・宝生流」の素謡すうたいのお稽古を中心に行います。

この成果は、10月12日(月・祝)に開催される
「第45回市民能楽のつどい」で発表します。

※素謡とは、1人または数人で一曲を通して謡うもので、
囃子(太鼓・笛など)はつきません。



日時 令和8年6月8日～10月19日の主に毎週月曜日 18:30～20:30(準備・片付け含む)
※詳細なスケジュールは裏面をご覧ください【全16回(予定)】

会場 JMS アステールプラザ 4階 大広間(広島市中区加古町4-17)
※事前リハーサル・前日リハーサル・発表本番の会場は2階 中ホール能舞台

受講料 6,000円(全16回分) ※その他、自己負担あり(白足袋等)
成果発表の際の白足袋・着物等は自己負担。ただし洋服(正装)も可。



講師 広島市能楽愛好者連盟 宝生流 森 憲治・原 明博

謡曲本 つちぐも 土蜘蛛 病気で臥せる源頼光(ツレ)のもとへ、小蝶(ツレ)という近仕の女が薬を持ち見舞うところから始まります。夜更けに現れた見知らぬ法師(シテ)は実は、蜘蛛の化け物で、瞬く間に千筋(ちすじ)の糸を繰り出し、頼光を捕らえようとします。頼光は、刀を抜き払い、斬りつけました。すると、法師はたちまち姿を消してしまいます。騒ぎを聞きつけた頼光の侍臣独武者(ワキ)が駆けつけます。頼光は蜘蛛の化け物を成敗するよう、独武者に命じました。血筋の跡をたどり葛城山の古塚より現れ千筋の糸を繰り出す土蜘蛛の精(後シテ)を遂に斬り伏せたのでした。

応募資格 15歳以上(中学生は除く)で能楽に興味のある方

募集人数 30人程度(応募多数の場合は選考)

応募方法 裏面の参加申込書に記入し、令和8年5月20日(水)までに【必着】、
下記の応募先まで持参・郵送・FAX 又はEメールにてご応募ください。

※ホームページ上の申込フォームからも応募できます。
右記の二次元コードか、次のURLにアクセスください。

<https://artscouncil-hiroshima.jp/foundation/otonanoh/>



応募先・問合せ先

公益財団法人広島市文化財団 企画事業課「能楽入門講座」係

〒730-0812 広島市中区加古町4-17

TEL:082-244-0750 FAX:082-245-0246

Eメール bunka@cf.city.hiroshima.jp URL <https://artscouncil-hiroshima.jp/>

